



報道関係各位

2024年1月25日

エーオンのグローバル リスクマネジメント調査 日本におけるトップビジネスリスクは サプライチェーンや流通の途絶

世界有数のプロフェッショナルサービス企業である [Aon plc](#) (NYSE:AON) は、本日、[グローバル リスクマネジメント調査 2023](#) より [日本の調査結果](#) を発表しました。この調査は2年に1度、61の国と地域のリスク管理者、経営幹部や人事部門の責任者など約3,000名から情報を集約し、最も重要な経営課題について明らかにするもので、今年で17年目を迎えます。

日本におけるビジネスリスク

2021年調査における日本企業の回答結果では第10位だった「サプライチェーンや流通の途絶」は、そのランクを一気に押し上げ、今や日本企業の認識するトップリスクです。これは近年の半導体不足による製品生産の滞りが大きく影響したと考えられます。日本企業のサプライチェーンに対して大きな影響を及ぼす地政学的緊張の高まり、また2024年4月からトラックドライバーの時間外労働時間の上限が制限されることに起因する「物流の2024年問題」の影響も伺えます。

続いて2位にランクインしたのは前回調査で1位だった「市場動向の急激な変化」でした。前回に引き続き上位リスクとして認識されているのは、上述の政治情勢の複雑化、人工知能等を活用した技術革新とそれに伴うデジタル規制等を日本企業が予測不可能なリスクとして捉えていることが要因であると考えられます。

2021年の調査で第5位だった「サイバー攻撃／情報漏えい」は、日本企業が認識するリスクの第3位に上昇、グローバルではトップリスクとして認識されています。サイバー脅威の状況に対する認識が徐々に高まっているという世界的な傾向が見てとれると同時に、1位にランクされたサプライチェーンや4位にランクされた事業中断とも密接に関係することから、今後日本企業にとってさらに対応を迫られるリスクとなることが予想されます。



また、日本企業の回答結果によると、上位5つのリスクのうち4つのリスクはグローバルのトップ10にも含まれるリスクですが、それらのうち、3つのリスクへの対応計画を策定している企業の割合についてはグローバルと比較して低いことも明らかとなりました。

エーオンのコマースリリスクソリューションズ 日本代表を務める神立 信一は、次のように述べています。「これら対応の遅れは、欧米と比較してプロテクションギャップが大きいことへの一因にもなっています。特に『事業中断』による損害は、日本企業がトップ10 リスクに挙げる『サプライチェーンや流通の途絶』、『サイバー攻撃／情報漏えい』や『気象／自然災害』等からも派生するものです。自社の資産に対する物的な損害のみならず、自社のサプライチェーン等に起因する事業中断についても対応を検討していく必要があります。」

人的資本がトップ10 リスクへ

この調査ではさらに、日本では人的資本の問題がもはや単なる「人の問題」ではなく、終身雇用が実質的に無くなりつつある現代において、人材獲得競争や高度専門人材の確保、労働人口の減少、持続的な賃上げの要請などを背景とした重要なビジネスリスクであることが明らかになりました。2023年、「優秀な人材の流出や確保不能」は、グローバルでは4位、日本企業の回答結果で5位となりました。

前回調査時はグローバルと日本ともにトップ10入りしておらず、ここ数年の経営層による人的資本経営に向けた意識や取り組みの変化が表れています。経済のボーダレス化やデジタルトランスフォーメーション／従業員体験向上やリスクリングへの取り組み、さらにはインフレに伴う賃金上昇も伴い、優秀な人材をいかに採用・確保するかは企業にとって避けることのできない問題です。製造業における熟練技術者やサービス業における専門人材の高齢化もランクインの一因になっていると考えられます。

エーオンのタレントソリューションズ 日本代表を務める山下 知之は、次のように述べています。「人工知能やデジタル化等を通じた業務の効率化によって、労働人口の減少を一部埋め合わせることもできたとしても、企業が競争力を高め持続的に成長をしていくためには、人材への積極的な投資を通じ、優秀な人材を採用・確保していくことが不可欠です。人材や専門的なスキルの欠如はイノベーションを阻害し、サプライチェーンや事業中断リスクを高めることにもつながります。日本企業で長く続いた終身雇用制度や年功序列制度から、優秀な人材を処遇できるようなメリハリのある人事・報酬・評価制度へ見直しを図るとともに、人材確保の観点から多様化するライフスタイルに対応した福利厚生制度・ウェルビーイング施策も検討していく必要があります。」



日本 トップ 10 リスク

- 1 サプライチェーンや流通の途絶
- 2 市場動向の急激な変化
- 3 サイバー攻撃／情報漏えい
- 4 事業中断
- 5 優秀な人材の流出や確保不能
- 6 気象／自然災害
- 7 景気後退／回復遅延
- 8 地政学的な不安定さ
- 9 環境・社会・ガバナンス（ESG）／企業の社会的責任（CSR）
- 10 製造物責任／製品の回収

グローバル トップ 10 リスク

- 1 サイバー攻撃／情報漏えい
- 2 事業中断
- 3 景気後退／回復遅延
- 4 優秀な人材の流出や確保不能
- 5 法規制の変更
- 6 サプライチェーンや流通の途絶
- 7 物価変動／原材料・資源の不足
- 8 風評被害／ブランドの毀損
- 9 イノベーション／顧客ニーズへの対応の失敗
- 10 競争の激化

グローバル リスクマネジメント調査について

エーオンは、世界 61 の国と地域、16 の産業における大企業、中堅企業、中小企業などのリスク管理者、経営幹部、財務担当者、人事・採用担当者などの意思決定者 2,842 名を対象に、2023 年 6 月～7 月の 1 か月間、オンラインで調査を実施しました。2007 年から 2 年ごとに実施しているこの調査は、ますます不安定で複雑化するビジネス環境において、価値ある決断をしていただくためのデータと洞察を提供しています。グローバル リスクマネジメント調査による主要な調査結果および日本企業の回答結果は [こちら](#) からご覧いただけます。



[日本のエーオン](#)は、企業が抱えるリスクマネジメント、再保険、従業員医療や福利厚生、人事制度にかかわる諸課題に対するソリューションを提供することを通じて皆さまのビジネスの安定的な継続および成長をサポートし、価値ある決断を支援しています。

エーオンについて

[Aon plc](#) (NYSE:AON) は、世界中の人々の生活を守り豊かにするために、皆さまを価値ある決断に導くビジネスを行っています。エーオングループでは世界 120 以上の国と地域のお客さまに対し、明確な根拠と自信を持って、自らのビジネスを守り豊かになるための価値ある決断を行っていただけるよう、アドバイスとソリューションを提供しています。

[LinkedIn](#)、[X](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#) でエーオンをフォローしてください。最新情報は、[エーオンニュースルーム](#)をご覧ください。また、ニュースアラートの登録は [こちら](#) です。

報道関係者様お問い合わせ先

齊藤

pr.japan@aon.com

03 4589 4430

免責事項

本文書に含まれる情報は、一般的な指針としての情報提供のみを目的としたものであり、特定の個人または団体の状況に対処すべきことを意図したものではありません。エーオンは、正確かつタイムリーに情報を提供するよう努め、信頼性のある情報源を使用していますが、本文書の内容の正確性、妥当性、完全性、または目的への適合性を保証、表明、金銭的に保証するものではなく、本文書に依拠し何らかの形で被った損失について、一切の責任を負いません。また、本文書に含まれる情報が、本文書を受領した時点または将来にわたっての正確性を保証するものではありません。いかなる個人または団体も、このような情報に基づいて行動をとる際は、適切な専門家のアドバイスをうけ、調査を行うようにしてください。